凛とした「元気・感動・温もり」のある生徒の育成

凛として

長江プライド　「当たり前のことを当たり前に」
令和6年3月6日（水）第6号（特別号）

３学年目標「愛される人・愛される集団」に

尾道市立長江中学校卒業生の皆様へ

「この道より　我を生かす道はなし　この道を行く」（武者小路実篤）

三年生の皆さん，中学校卒業おめでとうございます。

中学校生活の二年間を共に学び過ごした君たちが，こうして中学校卒業という日を迎えることができたことをとても嬉しく思います。君たちとは**「一期一会」**のよき出会いでした。君たちからいただいたたくさんの思い出は忘れることがありません。

明日の卒業証書授与式では，担任からの最後の呼名に対する**大きな返事**，壇上での互いの礼の前での**アイコンタクト**をお願いします。期待していますよ。

卒業を控える君たちへの最後とも言えるメッセージです。

これから君たちは，自らの道を求め，自らの力で切り拓いていく**「自立」**という人生の大きな課題に立ち向かわなければなりません。「自立する」とは分かりやすく言えば，**「自分の人生にきちんと責任感を持って生きていく」**ということです。自分の人生に責任感を持っているからこそ，自らの道を求め，自らの力で切り拓いていくことができるのです。

今君たちに願うことは，自立に向かう中で，冒頭の実篤の言葉にあるような道，人生におけるゆらぎのない君自身の道を見つけるとともに，その道を決してあきらめることなく突き進もうとする覚悟をもつことです。君たちがこれから歩む道は，まっすぐな道や整えられた平らな道だけではありません。曲がりくねった道やでこぼこ道などさまざまな道が待ち構えていることでしょう。これからの人生，そうした進むに困難な道にさしかかることが必ずやあると思いますが，その時迂回せずに進む人になってもらいたいと思います。

そのためには，**夢や志，人生の目的をしっかりと持ち続けてください**。**自ら思考し，行動してください**。そうすれば，必ずや道は切り拓かれます。これからも，君たちの人生を見守り，応援していきます。

最後になりますが，この度卒業証書を手にすることができるのは，君たち自身の努力があったことはもちろんですが，その陰には保護者をはじめとして，これまで出会ってきた小・中学校等の先生方や地域の方々など，多くの人のお力添えや愛情があったことは理解できると思います。

このような素晴らしい中学校三年間を，自らも誇りに思い，これからの人生を力強く歩んで行ってください。

また会いましょう。

尾道市立長江中学校長　播磨寛宗

あなたに伝えたい
何より大切な
言葉がある・・・。
互いの心と心が
つながり合う
感謝の言葉。

教職員と生徒でつくる 学びの風土 長江中学校

時を守る　つねに時間を意識して一歩先を見通した生活をしよう

場を清める　緊張感のただよう中みんなが清々しい気持ちで活動できる場をつくろう

礼を正す　相手を感動させ心地よくさせる所作を身につけよう

真

「真実一路の旅なれど真実，鈴振り，思い出す」(山本有三)

「偽り」の対極に「事実」がある。
そして「事実」の向こうに「真実」がある。

物事の一面にとらわれず，様々な角度から物事を見よう

「虫の目」虫のように近いところから物事を注意深く見る視点

「鳥の目」空を飛ぶ鳥のように物事を高いところから俯瞰する視点

「魚の目」魚が水の流れに従って泳ぐように時流を読む視点

情

今年のKey Word「情」へのアプローチ

・・・「見えないものを見る力」を養う

相手意識

「けるの冬休」

〈こころ〉はだれにも見えないが
〈心づかい〉は見える
それは　人に対する積極的な行為だから
同じように〈思い〉は見えないが
〈思いやり〉はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為だから
あたたかい心が　あたたかい行為になり
やさしい思いが　やさしい行為になるとき
人は　人として生きる

宮沢章二『詩集の季節』から

「積もった雪」

上の雪
さむかろな
つめたい月がさしていて
下の雪
重かろな
何百人ものせていて
中の雪
さみしかろな
空も地面（じべた）もみえないで

金子みすゞ『わたしと小鳥とすずと』から

「相手意識を持つ。みんなで心がけていきたいこと」

「五事（ごじ）を正す」　(近江聖人 中江藤樹)

貌（ぼう）：和やかな顔つきをし

言（げん）：思いやりのある言葉で話しかけ

視（し）：澄んだ目で物事を見つめ

聴（ちょう）：耳を傾けて人の話を聴き

思（し）：真心を込めて相手のことを思う

「言葉一つで人生は変わる」
（マザーテレサのメッセージ）

思考に気をつけなさい。
それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい。
それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい。
それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい。
それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい。
それはいつか運命になるから。